

1つの島に7種のサル！

スラウェシ島で多様化したマカクの仲間



2020年3月7日(土)
14:00~15:30
(受付 13:30~)

てらい ようへい
寺井 洋平さん

総合研究大学院大学
先導科学研究科生命共生体進化学専攻助教

- ◆会場 湘南国際村センター1階展示室
(神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39)
- ◆定員 40名(先着順) ◆参加費 無料

日本列島にはニホンザルだけが生息していますが、インドネシアのスラウェシ島には、この島にしかないニホンザルと同じサルの仲間(マカク)が7種類も生息しています。これらの種は島の中で異なる地域に生息していて、隣り合った地域の境界では、別々の種が交雑しています。しかし、種が混ざることはありません。この発表では、7種のマカクがいつ、どこで7種類に分かれ、なぜ交雑しても種が混ざらないかを紹介します。

プロフィール：1970年、神奈川県生まれ。1999年、東京工業大学大学院生命理工学研究科修了。博士(理学)。日本学術振興会特別研究員、東京工業大学生命GCOE特任助教などを経て、現在、総合研究大学院大学先導科学研究科生命共生体進化学専攻助教。専門は生物の適応と種分化。著書『生物多様性の謎に迫る―「種分化」から探る新しい種の誕生のしくみ』(化学同人、2018年)。

申込方法：メールまたはFAXに①参加希望の講演会名②お名前③住所(市町村名まで)④メールアドレス(電話・FAX等もあれば)⑤ご所属⑥この講演で特に聞きたいこと(任意)⑦この催しをどこで知ったかをご記入の上、下記までお送りください。申込締切：2020年3月2日(月) 【申込先】E-mail: academia@kifjp.org FAX: 046-858-1210

お問い合わせ：(公財)かながわ国際交流財団(アカデミア担当) TEL: 046-855-1821 関連HP www.kifjp.org/ace/academia

主催：(公財)かながわ国際交流財団/国立大学法人総合研究大学院大学 共催：神奈川県 後援：葉山町
協力：(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)/公立大学法人神奈川県立保健福祉大学/(株)湘南国際村協会/湘南国際村事業発信強化委員会

参加申込書		交通案内
参加希望 ○をつけてください	() 2/9(日)「ハーフ」言説はどのように生まれたか () 3/7(土) 1つの島に7種のサル!	●JR 逗子駅東口1番のりば/京急新逗子駅南口1番のりばより「湘南国際村」行きバスで約30分。 ●京急汐入駅前より約30分。 ※バスの本数が限られているため時刻表をご確認ください。 https://www.shonan-village.co.jp/access/ ●会場の湘南国際村センターには、無料の地下駐車場がございます(台数に制限あり)。
お名前(ふりがな)		
住所(市町村名まで)		
Eメール		
ご所属		
講演で聞きたいこと(任意)		
この催しをどこで知ったか		